

施策の展開

項目		主要な取組
1	市内幹線道路等の整備促進	◇国道・県道の交通円滑化や安全性向上を図るため、国・県に対して要望活動の実施 ◇地籍調査事業を先行実施することによる円滑な事業実施 ◇都市計画道路の整備促進 （有年駅北線、有年駅南線、野中浜市線、塩屋野中線、赤穂大橋線、唐船線） ◇自転車活用のためのサインなど、自転車利用空間の整備促進
2	橋梁等道路施設の適切な維持管理	◇点検や補修対策の適切な実施と状況に応じた速やかな緊急対策による施設の安全性確保 ◇長寿命化と維持管理の効率化によるライフサイクルコスト※1の抑制 ◇PDCAサイクルによる見直しを通じた施設ごとの安全性確保とより効率的な修繕計画の実現
3	通学路の安全性向上	◇交通量の多い交差点から順次整備実施 ◇国道・県道との交差点について事業実施時期などの調整
4	公共交通の充実	◇市内を運行する路線バスの維持・確保 ◇地域の実情に応じた持続可能な公共交通の充実 ◇市内循環バス・定住自立圏による圏域バスの運行の充実 ◇有年地区におけるデマンドタクシーの運行の充実 ◇JRの利便性の向上に向けて関係機関への積極的な働きかけ

目標指標

指標	単位	基準値	目標値	
		2018年度 (平成30年度)	2025年度 (令和7年度)	2030年度 (令和12年度)
点検済橋梁数(2巡目)	★ 橋	0	394	394
安全対策が必要な交差点	★ 箇所	41	0	0
区画整理区域内の都市計画道路の整備延長	★ m	1,579	1,759	2,403
(都)大橋線・唐船線の整備延長	★ m	200	533	658
市内循環バス利用者数	★ 人	22,133	28,000	28,000
圏域バス利用者数	★ 人	11,803	12,400	12,400
市内JR駅1日平均乗車客数	★ 人	5,377	5,500	5,500
デマンドタクシー利用者数	★ 人	338	600	600

関連個別計画

赤穂市橋梁長寿命化修繕計画

※1 ライフサイクルコスト…製品や構造物（建物や橋、道路など）が整備されてから、その役割・供用を終えるまでに必要となる総費用額。